

コミュニケーション

環境レポートの公開、情報公開

■ 環境レポート

環境に貢献する研究開発の成果などを中心に環境活動を紹介しています。

<https://www.rd.ntt/environment/NTTsoukenrep2024.html>



環境レポート2024

■ ホームページ

四総研の紹介や報道発表された研究開発成果などのさまざまな情報を発信しています。

- ・ IOWN総合イノベーションセンタ
<https://www.rd.ntt/iic>
- ・ サービスイノベーション総合研究所
<https://www.rd.ntt/svlab>
- ・ 情報ネットワーク総合研究所
<https://www.rd.ntt/inlab>
- ・ 先端技術総合研究所
<https://www.rd.ntt/sclab/>

■ パンフレットなど

- ・ NTT技術史料館のパンフレット
<https://hct.lab.gvm-jp.groupis-ex.ntt/guide/pamph.html>



NTT技術史料館リーフレット

■ NTTグループの技術情報誌

「NTT技術ジャーナル」、「NTT Technical Review」の内容がホームページ上でご覧いただけます。

<https://journal.ntt.co.jp/>



NTT技術ジャーナル情報誌

地域との交流

■ 清掃活動

品川、横須賀、武蔵野、厚木および筑波ロケでは、地域社会への貢献の取り組みとして、研究開発センタ周辺などの清掃活動に定期的に取り組んでいます。

● 横須賀研究開発センタ

横須賀研究開発センタでは、センタの建物周辺道路（通研通り）を定期的に清掃しています。

梅雨入り前の5月30日の昼休みに1回目の地域清掃活動を計画しましたが、予備日を含め雨天となり中止しました。

2回目の地域清掃活動は、天気に恵まれた12月6日に実施しました。90名（所員、協力会社社員含む）の皆様にご参加いただき、収集されたゴミは計58袋となりました。



清掃活動の様子（横須賀研究開発センタ）

● 厚木研究開発センタ

先端技術総合研究所では、備蓄している災害用食料品をフードロス防止・地域貢献のため、フードバンクあつぎに寄付しました。寄贈した食品は3日間分/358箱です。今後も社会や地域住民に貢献する活動を継続していきます。



災害用備蓄食品の寄贈（厚木研究開発センタ）

● 武蔵野研究開発センタ

武蔵野研究開発センタでは、センタの建物周辺道路を定期的に清掃しています。

2024年度は計12回、昼休みの時間帯に周辺道路の清掃を行いました。リモートスタンダードが定着したため、少人数にて周囲の清掃を行っていましたが、2025年1月には、出社している社員、同居会社社員などに声掛けし、ロケ全体でのクリーン作戦を実施しました。229名が参加し、北門と正門に分かれて、35袋分の落ち葉を回収することができました。



清掃活動の様子（武蔵野研究開発センタ）

● 筑波研究開発センタ

筑波研究開発センタでは、年4回、社員の出社状況により、少人数で、近隣の清掃活動「筑波ロケ社会貢献活動〈クリーン作戦〉」を実施しています。

通勤中はあまり目立ったごみは見えないものですが、歩道をゆっくり歩きながら見回すと、植え込みや、筑波研究開発センタの垣根周りは、タバコの吸い殻や空き缶・空きビン・ペットボトルなどの多くの家庭ごみが見受けられるとともに、金属片、発泡スチロール等の廃棄物も見られ、外周を一回りすると、ビニール袋いっぱいのごみが収集できました。定期的に清掃活動を実施することで、ごみを捨てる人も少なくなってくると思いますので引き続き活動を継続していきます。



清掃活動の様子（筑波研究開発センタ）

■ 一般公開

四総研では、地域との交流を図るため、毎年、一般公開を実施しています。

2024年度は理工系に興味を持つ女子中高生向けのイベントを厚木研究開発センタで開催しました。また、NTT技術史料館では体験型科学教室や特別公開を開催しました。今後も地域・社会貢献活動の一環として、さまざまな活動を行っていきます。

● 夏のリコチャレ2024「最先端ラボの研究員に会いに行こう」を開催

厚木研究開発センタは、理工系分野に興味を持つ女子中高および女子学生を対象に、研究所の仕事を紹介するイベントを7月27日に開催しました。NTTの研究所で働く女性研究員による、研究者を志したきっかけや日々の仕事内容を紹介するロールモデル講演のほか、普段は見ることができないNTT研究所の実験室の見学を実施しました。

このイベントを通じて、理工系分野に関心を持つ女子学生の将来の進路選択を応援しています。

厚木研究開発センタ一般公開2024と同日開催で、実験室見学は、事前登録者の6名、ロールモデル講演は、事前登録者の保護者および一般公開からの聴講者も含めて29名にご参加いただきました。



夏のリコチャレ2024

● NTT技術史料館

武蔵野研究開発センタ内にあるNTT技術史料館は、日本の電気通信技術の歴史を、約1,500点の実物史料やパネル・映像により学べる見学施設です。

昭和の赤公衆電話機や黒電話、大阪万博に登場したワイヤレステレホンなど懐かしい電話機の展示に加え、初期のステップバイステップ交換機からデジタル交換機に至るまで、迫力の展示をご覧ください。

2024年度は8月6日、7日に「夏休み体験型科学教室2024」を開催し、音声のアナログ伝送と増幅について学びながら、いろいろな部品を組み合わせでイヤホンを使ったアナログ電話を作っていただきました。「通信の歴史を学ぶ技術史料館ツ

アー」では、クイズを解きながら、NTT技術史料館の展示をまわりました。また、「秋の特別公開」、「冬休み特別公開」、「春休みスペシャルイベント」を開催し、武蔵野市トレジャーハンティングとコラボした謎ときやスタンプラリーなどお楽しみいただきました。

NTT技術史料館では、高専・大学・大学院の学生向けにその時代の最先端を彩ったさまざまな電気通信の技術をNTT出身のOB運営サポーターが、体験談を交えながらご案内する「学生特別見学会」や小学校5年生の社会科単元の学習のねらいに合った社会科見学・体験プログラムを実施しています。



夏休み体験型科学教室2024の様子

● 武蔵野桜まつり 特別公開

武蔵野研究開発センタでは、2025年3月30日に武蔵野市主催の「第33回武蔵野桜まつり」に合わせて、センタ内の桜並木を一般開放し、NTT技術史料館の特別公開を実施しました。当日は2,145名の方々にご来場いただきました。

日本の電気通信の歴史をたどれるタイムスリップツアーやスタンプラリー、一般公開でも大人気のモルス信号や、昔の電話の通話を体験いただきました。小さなお子様には、館内のぬりえコーナーやキッズコーナーの絵本をご用意するとともに、オリジナルのペーパークラフトをプレゼントするなど、幅広い世代の方にお楽しみいただきました。



武蔵野桜まつり特別公開